

11月は食欲の秋真ただ中で、この時期に必ず思い出す映画があります。

「バベットの晩餐会」というタイトルで、フランス革命から逃れて北欧ユトランド地方へ来たバベットという女性が、牧師館を父から継いだ老姉妹に救われメイドとして住まわせてもらうことになり、地域に親しんで10年がたった時宝くじで大金を手に入れます。老姉妹はバベットがこれでフランスに帰れると寂しくも喜んでいたのですが、なんとバベットはお世話になったお礼にと高価な食材を取り寄せ、高齢の村人のために晩餐会を開くのです。実は彼女はかつてフランス一番のレストランで料理長を勤めており、大きなウミガメなどを使って、村人が見たこともないような料理を次々と並べてゆきます。見どころは、料理をするバベットの手際と純朴な村人が初めてのご馳走を味わうときの表情で、きびきびと仕上げてゆくバベットの真剣さと天にも昇るような村人の様子が本当に素敵です。そして見るたびに思い出すのは、さくらの子ども達が大好きなおかずやおやつを食べる時の表情で、映画に登場する人々と重なって、思わずっこりしてしまいます。そうして彼らのように自分もうっとりと「至福の味わい」を試してみたいと心から願いつつ冬を迎えるのです。皆様もお子さんの「おいしさ満喫！」のかわいいお顔をどうぞお楽しみください。